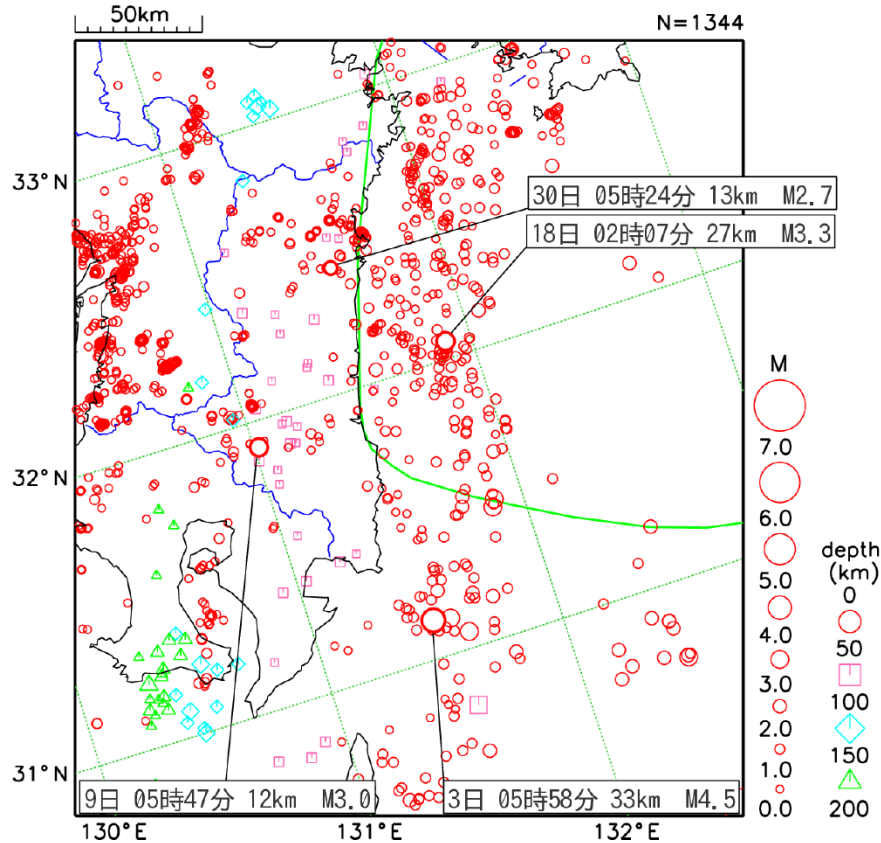


宮崎県の地震活動概況（2026 年 6 月）

令和 8 年 7 月 10 日
宮 崎 地 方 気 象 台

【地震活動の概要】

6 月に宮崎県内の震度観測点で震度 1 以上を観測した地震は 5 回（5 月は 1 回）でした。
このほか、8 日 08 時 37 分（日本時間）にフィリピン諸島、ミンダナオの深さ 55 km で発生した Mw7.7（Mw は気象庁によるモーメントマグニチュード）の地震により、気象庁は宮崎県に津波注意報を発表し、県内で津波を観測しました。

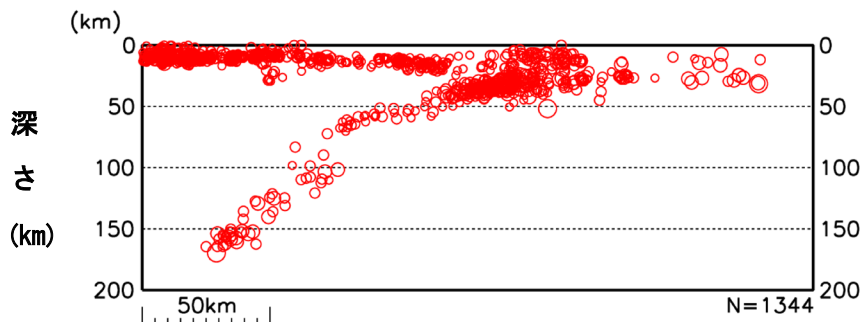


震央分布図（2026 年 6 月 1 日～30 日、M0.0 以上、深さ 200 km 以浅）

地震の規模（マグニチュード M）は記号の大きさで、震源の深さを記号と色で示しています。
緑色の線は南海トラフ巨大地震の想定震源域を示しています。

宮崎県で震度 1 以上を観測した地震に吹き出しをつけています。

なお、4 日に発生したトカラ列島近海の地震、8 日に発生したフィリピン諸島、ミンダナオの地震は範囲外です。



断面図（震央分布図の投影、深さ 200 km 以浅）

国立研究開発法人防災科学技術研究所、北海道大学、弘前大学、東北大学、東京大学、名古屋大学、京都大学、高知大学、九州大学、鹿児島大学、国立研究開発法人産業技術総合研究所、国土地理院、国立研究開発法人海洋研究開発機構、公益財団法人地震予知総合研究振興会、青森県、静岡県、神奈川県温泉地学研究所及び気象庁のデータを使用しています。また、2016 年熊本地震合同観測グループのオンライン臨時観測点（河原、熊野座）、2022 年能登半島における合同地震観測グループによるオンライン臨時観測点（よしが浦温泉、飯田小学校）、2025 年トカラ列島近海における合同地震観測グループによるオンライン臨時観測点（平島、小宝島）、EarthScope Consortium の観測点（台北、玉峰、寧安橋、玉里、台東）のデータを用いて作成している。

3日 大隅半島東方沖を震源とする地震

3日 05時58分に発生した M4.5 の地震（深さ 33km）により、宮崎県の日南市、串間市、鹿児島県の指宿市、鹿屋市、志布志市、錦江町、南大隅町で震度2を観測したほか、宮崎県、鹿児島県で震度1を観測しました（図1）。

今回の地震の震源付近（図3領域b）は、日頃から地震活動がみられる領域で、最近では、2025年12月6日に M3.4 の地震（深さ 38km、最大震度1）が発生し、県内では日南市で震度1を観測しました。

また、2025年4月2日に M6.1 の地震（深さ 36 km、最大震度4）が発生し、県内では、宮崎市、日南市、串間市で震度4を観測しました（図2～図4）。

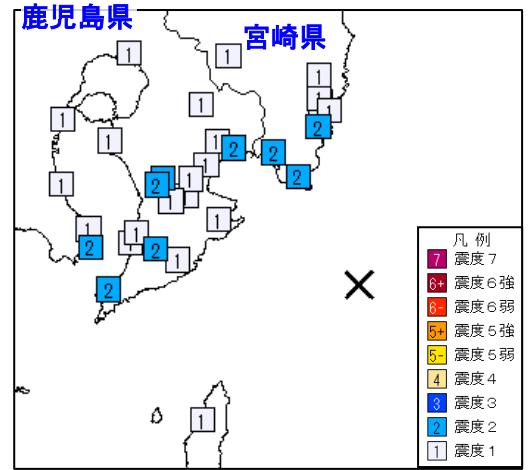


図1 震度分布図（観測点別、×：震央）

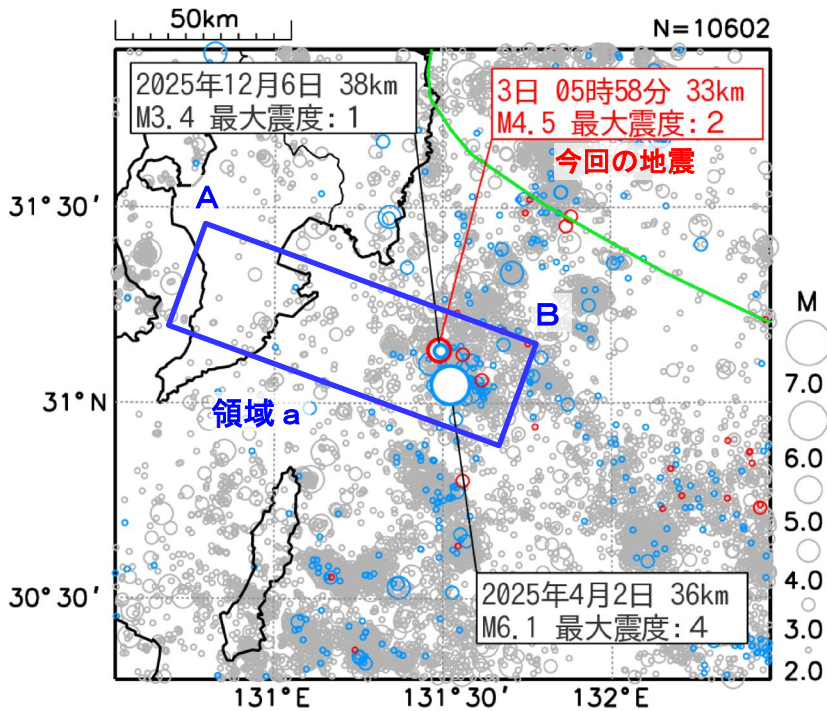


図2 震央分布図

（1997年10月1日～2026年6月30日、
深さ0～100km、M≥2.0）

※2025年4月以降の地震を青色で表示、
2026年6月の地震を赤色で表示

緑色の線は南海トラフ巨大地震の想定震源域を示しています。

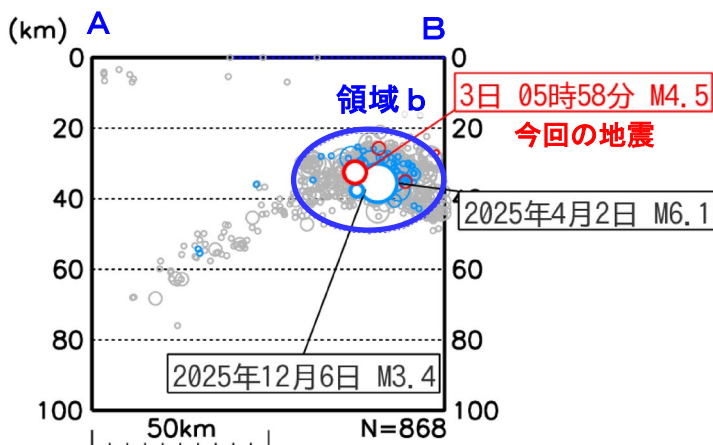


図3 図2領域a内の断面図（A-B投影）

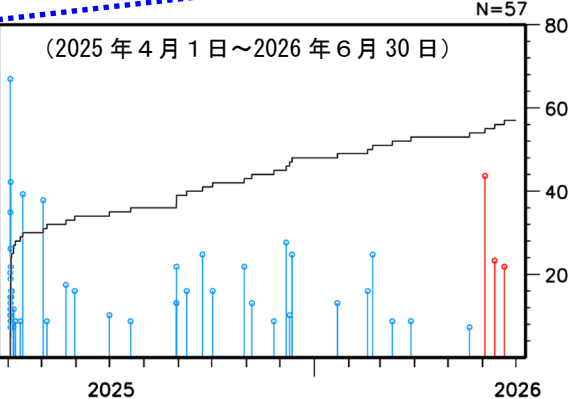
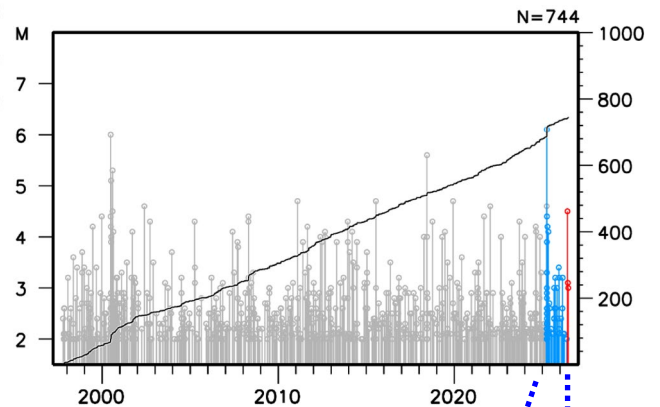


図4 図3領域b内の地震活動経過図
および回数積算図

4日 トカラ列島近海を震源とする地震（一頁震央分布図範囲外）

4日 04 時 02 分に発生した M4.3 の地震（深さ 159km）により、宮崎県都城市、鹿児島県の奄美市、大崎町、瀬戸内町、大和村で震度 1 を観測しました（図 5）。

今回の地震の震源付近（図 7 領域 b）は、M4.0 以上の地震が時々発生している領域で、最近では、2023 年 5 月 22 日に M5.4 の地震（深さ 191km、最大震度 3）が発生し、県内では日南市、串間市で震度 2 を観測しました（図 6～図 8）。

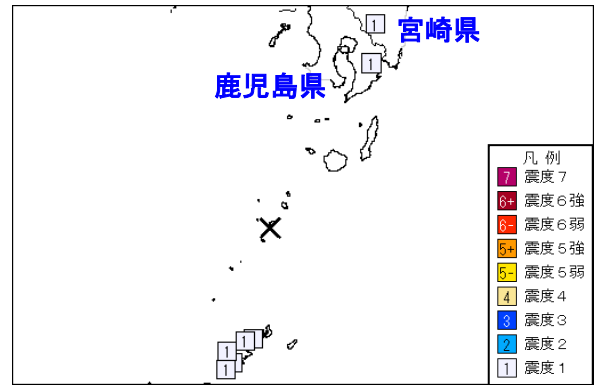


図 5 震度分布図（観測点別、×：震央）

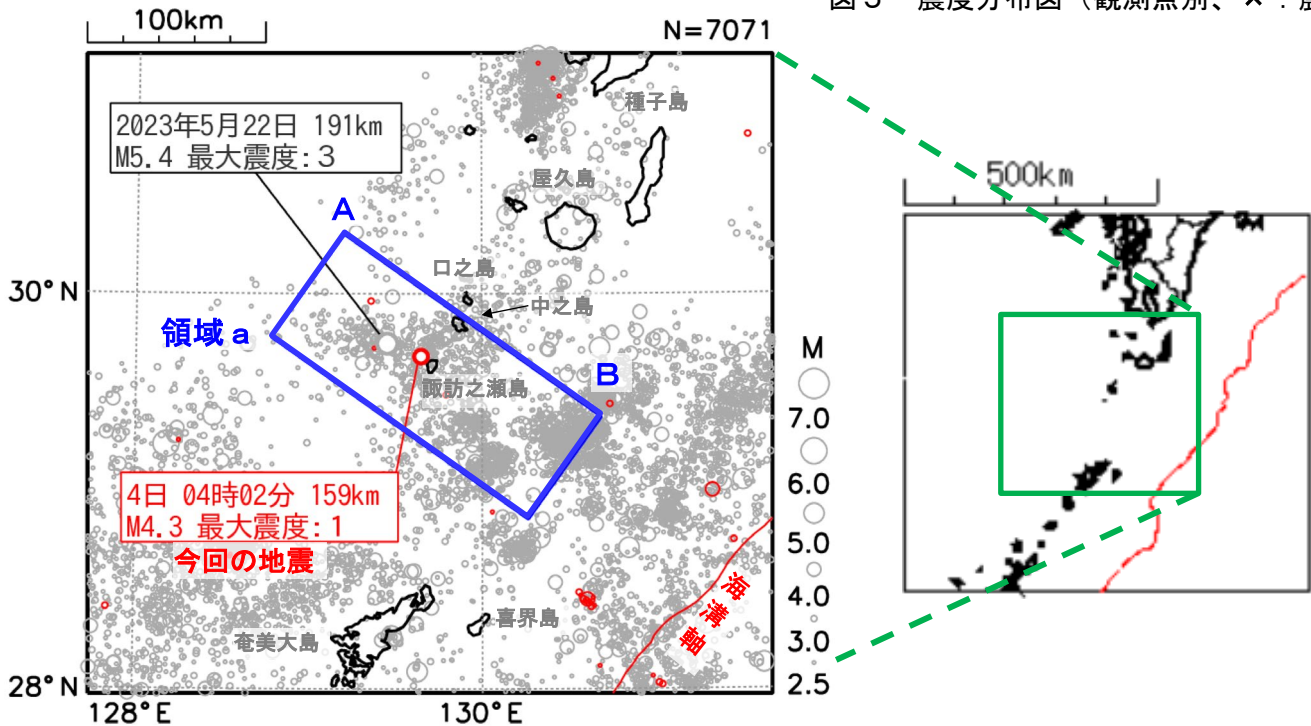


図 6 震央分布図

（1997 年 10 月 1 日～2026 年 6 月 30 日、
深さ 50～300km、M≥2.5）

※2026 年 6 月の地震を赤色で表示

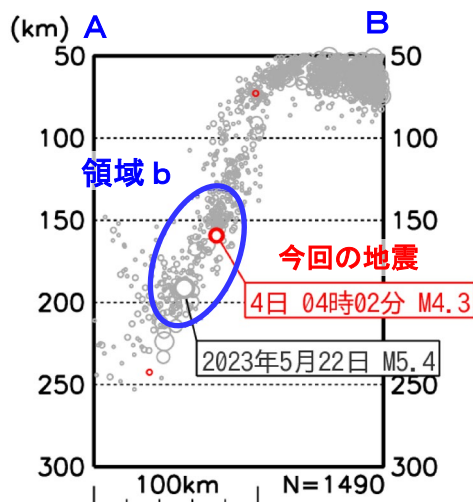


図 7 図 6 領域 a 内の断面図（A－B 投影）

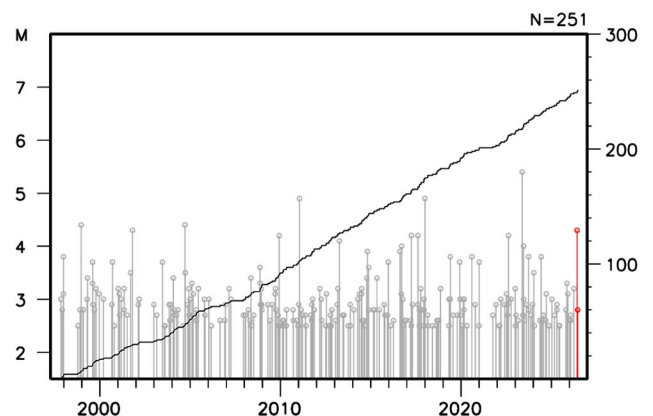
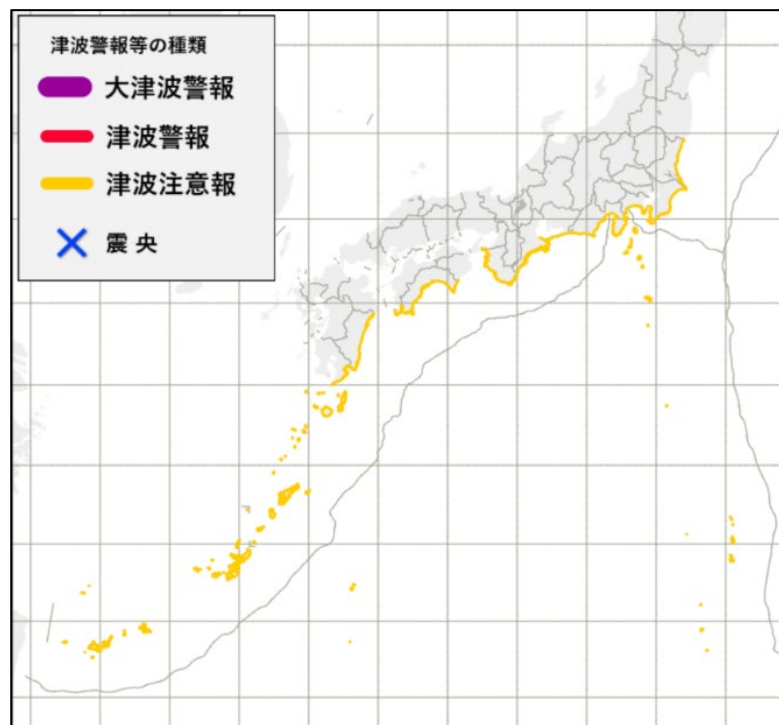


図 8 図 7 領域 b 内の地震活動経過図
および回数積算図

8日 フィリピン諸島、ミンダナオの地震活動（一頁震央分布図範囲外） （情報発表に用いた震央地名は「フィリピン付近」）

6月8日08時37分（日本時間、以下同じ）にフィリピン諸島、ミンダナオの深さ55kmでMw7.7の地震が発生しました（震源要素は、米国地質調査所（USGS）、ただしMwは気象庁によるモーメントマグニチュード）。

気象庁はこの地震に対して、6月8日09時05分に茨城県、千葉県九十九里・外房、千葉県内房、伊豆諸島、小笠原諸島、相模湾・三浦半島、静岡県、愛知県外海、三重県南部、和歌山県、高知県、宮崎県、鹿児島県東部、種子島・屋久島地方、奄美群島・トカラ列島、沖縄本島地方、大東島地方及び宮古島・八重山地方に津波注意報を発表しました（同日16時50分に解除）（図9）。この地震により、東京都の父島二見で最大17cmの津波を観測したほか、伊豆諸島、小笠原諸島及び千葉県から沖縄県にかけての太平洋沿岸で津波を観測し、県内では、宮崎港（港湾局）で11cm、日南市油津（気象庁）で8cm、日向市細島（宮崎県）で4cmの津波を観測しました（観測値は暫定値）（表1、図10）。



6月8日 09時05分 津波注意報発表

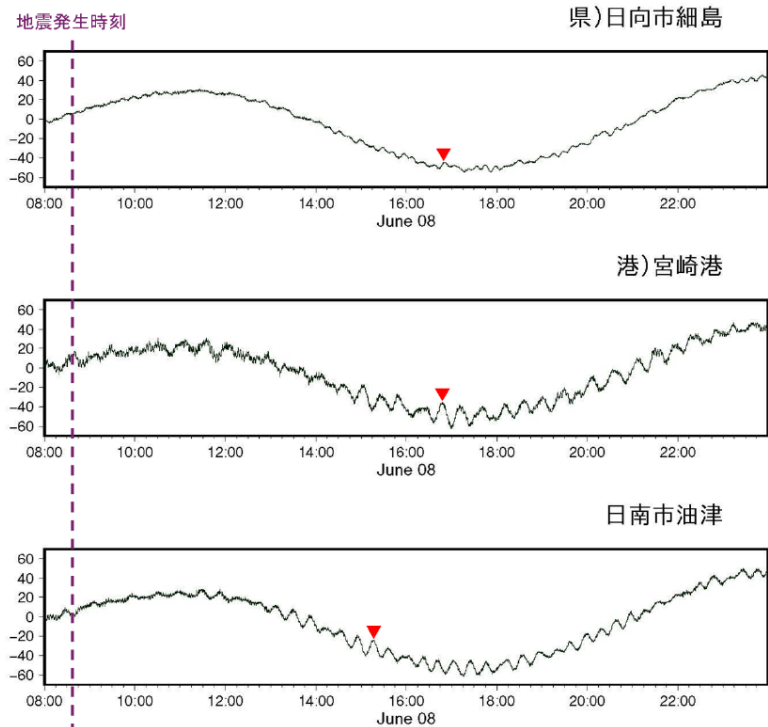
図9 フィリピン諸島、ミンダナオの地震に対して発表した津波注意報

表 1 フィリピン諸島、ミンダナオの地震による津波観測値（暫定値）

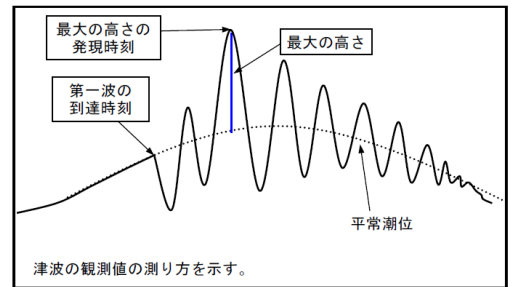
都道府県	観測点名	所属	第一波			最大波			
			到達時刻			発現時刻			高さ[cm]
			日	時	分	日	時	分	
千葉県	館山市布良	気象庁	8	-	-	8	18	06	7
東京都	父島二見	気象庁	8	12	-	8	17	24	17
	三宅島阿古	海上保安庁	8	-	-	8	14	58	6
静岡県	下田港	国土交通省港湾局	8	-	-	8	18	41	11
	南伊豆町手石港	気象庁	8	-	-	8	20	28	7
	御前崎	気象庁	8	-	-	8	18	26	9
愛知県	田原市赤羽根	気象庁	8	-	-	8	21	00	10
三重県	鳥羽	気象庁	8	-	-	8	18	14	8
	尾鷲	気象庁	8	13	-	8	17	22	9
	熊野市遊木	気象庁	8	13	-	8	16	02	7
和歌山県	那智勝浦町浦神	気象庁	8	13	12	8	21	38	6
	串本町袋港	気象庁	8	13	09	8	14	12	16
徳島県	徳島由岐	気象庁	8	13	-	8	18	11	13
高知県	室戸市室戸岬	気象庁	8	-	-	8	16	04	7
	高知	気象庁	8	13	-	8	18	23	4
宮崎県	日向市細島	宮崎県	8	-	-	8	16	51	4
	宮崎港	国土交通省港湾局	8	-	-	8	16	48	11
	日南市油津	気象庁	8	-	-	8	15	17	8
鹿児島県	志布志港	国土交通省港湾局	8	-	-	8	22	27	10
	種子島西之表	海上保安庁	8	-	-	8	20	35	10
	種子島熊野	気象庁	8	-	-	8	18	32	13
	奄美市小湊	気象庁	8	-	-	8	16	31	9
沖縄県	沖縄市中城湾港	内閣府	8	-	-	8	15	52	5
	南城市安座真	国土地理院	8	-	-	8	18	04	4
	宮古島平良	内閣府	8	-	-	8	15	02	4
	石垣島石垣港	気象庁	8	-	-	8	14	34	4

※ -は値が決定できないことを示す

※ 観測値は、所属機関の観測波形データをもとに気象庁が検出した値。精査により変更される場合がある。



▼ 最大波の発現時刻



津波の観測値の測り方

第一波の向きは、下方が「引き」、上方が「押し」となります。

「津波の高さ」とは、津波がない場合の潮位（平常潮位）と、津波による潮位との差のことです。

図 10 津波波形（2026 年 6 月 8 日 08 時から 9 日 00 時まで）

9日 宮崎県南部山沿いを震源とする地震

9日05時47分に発生したM3.0の地震(深さ12km)により、宮崎県小林市で震度2を観測したほか、都城市、高原町で震度1を観測しました(図11)。

今回の地震の震央付近(図12領域a)は、日頃から地震活動がみられる領域で、最近では、2024年10月6日にM2.5の地震(深さ9km、最大震度1)が発生し、宮崎県小林市で震度1を観測しました。

また、2008年5月11日にM4.1の地震(深さ8km、最大震度4)が発生し、宮崎県小林市で震度4を観測しました(図12～図13)。

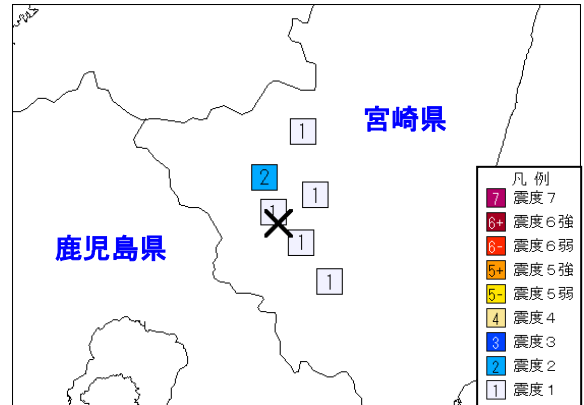


図11 震度分布図(観測点別、×:震央)

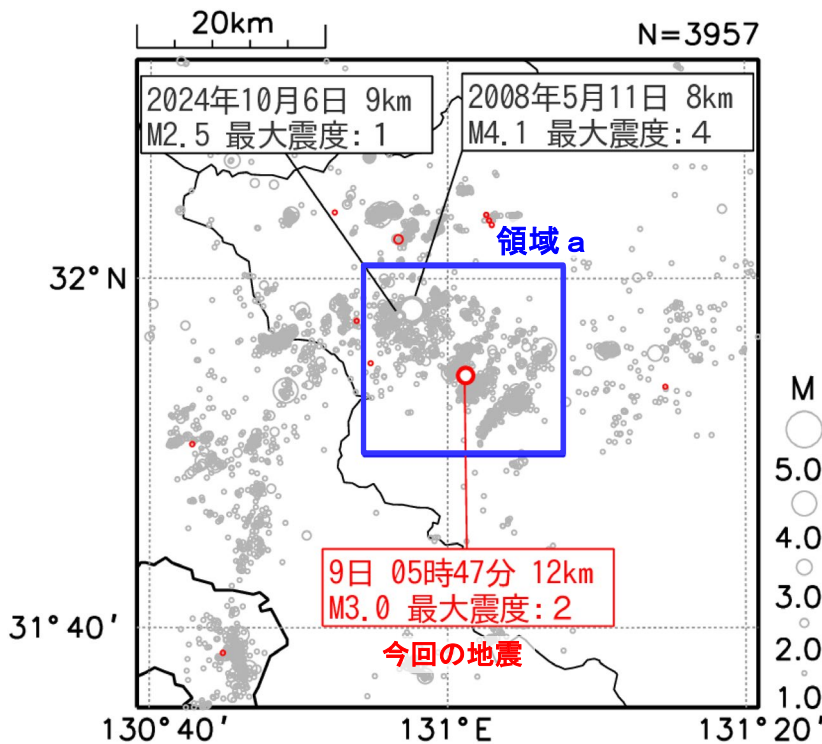


図12 震央分布図
(2000年10月1日～2026年6月30日、
深さ0～30km、M≥1.0)
※2026年6月の地震を赤色で表示

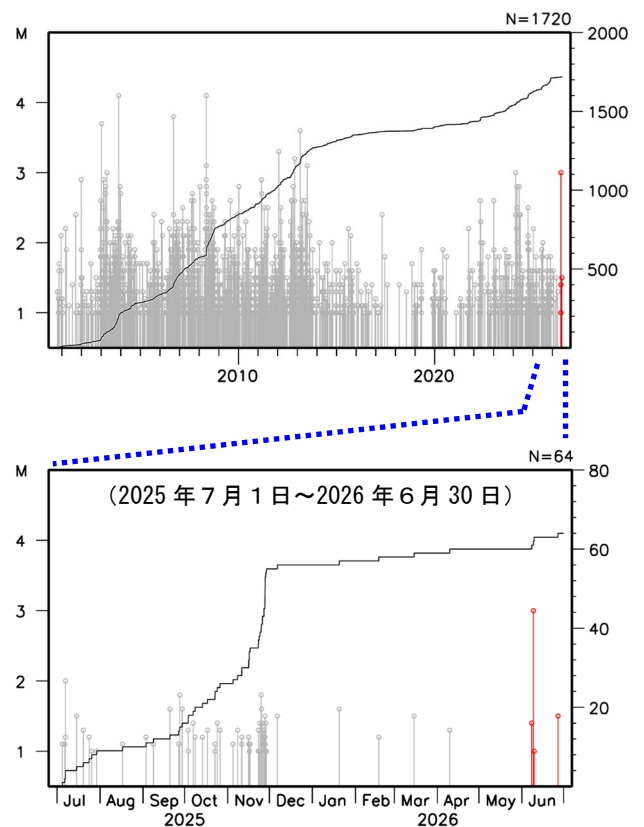


図13 図12領域a内の地震活動経過図
および回数積算図

18 日 日向灘を震源とする地震

18 日 02 時 07 分に発生した M3.3 の地震（深さ 27km）により、宮崎県の日向市、門川町で震度 1 を観測しました（図 14）。

今回の地震の震源付近（図 16 領域 b）は、日頃から地震活動がみられる領域で、最近では、2026 年 3 月 18 日に M3.6 の地震（深さ 24km、最大震度 1）が発生し、宮崎県美郷町で震度 1 を観測しました。

また、2019 年 5 月 10 日に M6.3 の地震（深さ 25 km、最大震度 5 弱）が発生し宮崎県の宮崎市、都城市で震度 5 弱を観測しました（図 15～図 17）。

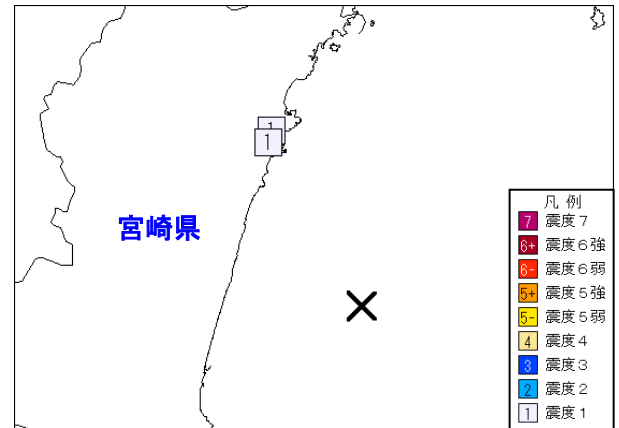


図 14 震度分布図（観測点別、×：震央）

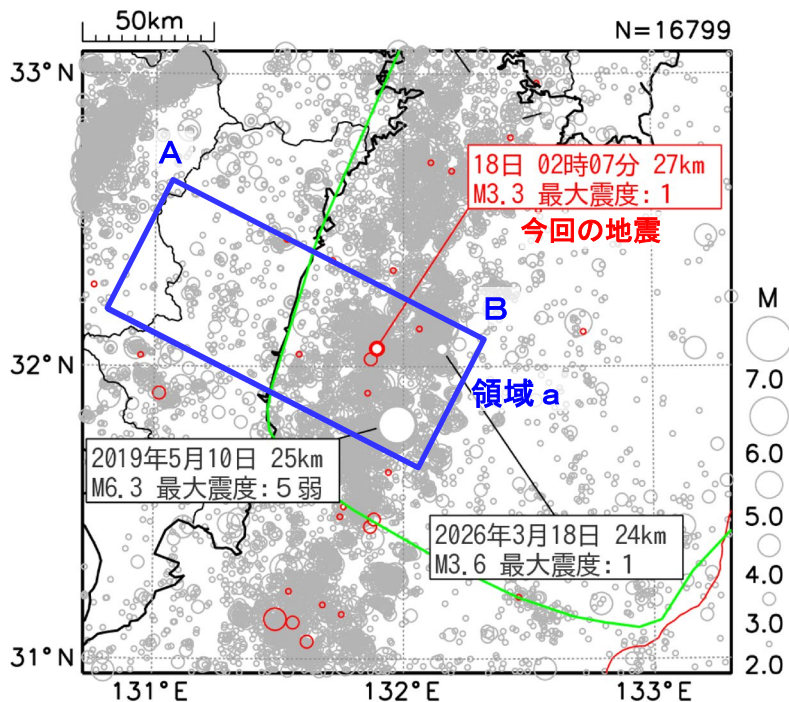


図 15 震央分布図

(1997 年 10 月 1 日～2026 年 6 月 30 日、
深さ 0～100km、 $M \geq 2.0$)

※2026 年 6 月の地震を赤色で表示

緑色の線は南海トラフ巨大地震の想定震源域を示しています。

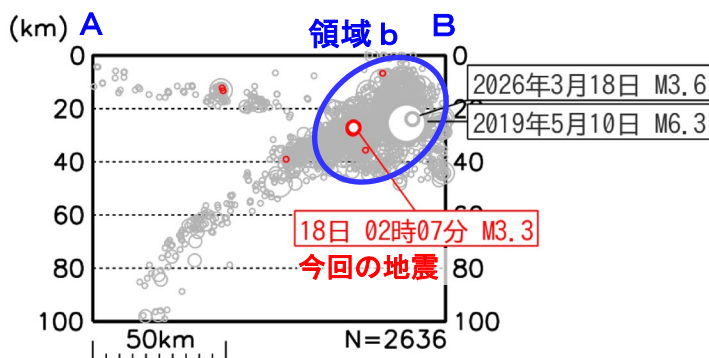


図 16 図 15 領域 a 内の断面図（A－B 投影）

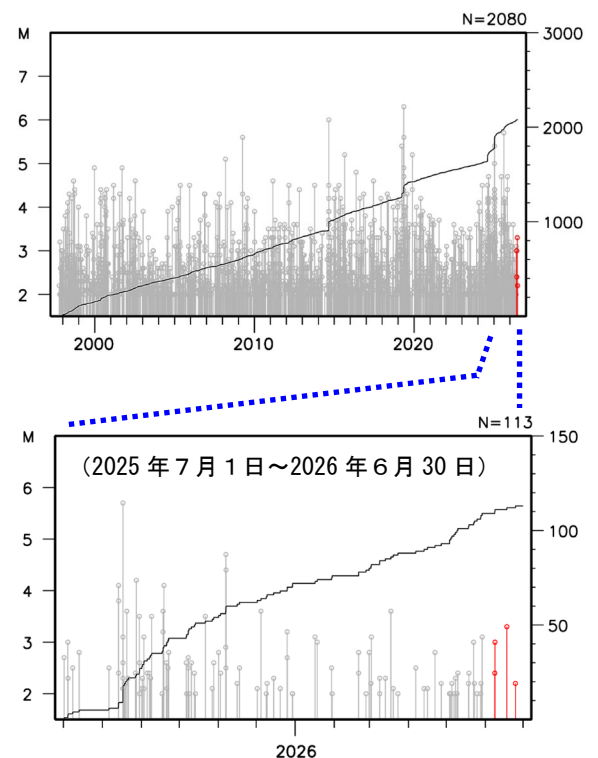


図 17 図 16 領域 b 内の地震活動経過図
および回数積算図

30 日 宮崎県北部平野部を震源とする地震

30 日 05 時 24 分に発生した M2.7 の地震（深さ 13km）により、宮崎県の日向市、西都市、川南町、都農町、門川町、美郷町で震度 1 を観測しました（図 18）。

今回の地震の震央付近（図 19 領域 a）は、日頃から地震活動がみられる領域で、最近では、2026 年 1 月 16 日に M2.5 の地震（深さ 15km、最大震度 1）が発生し、宮崎県門川町で震度 1 を観測しました。

また、2024 年 3 月 2 日に M4.3 の地震（深さ 13 km、最大震度 4）が発生し宮崎県の延岡市、門川町で震度 4 を観測しました（図 19～図 20）。

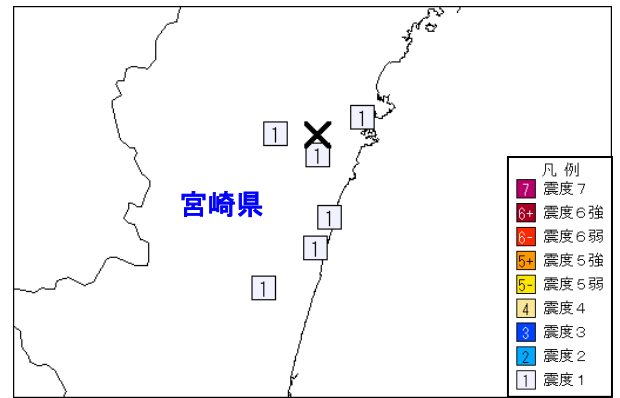


図 18 震度分布図（観測点別、×：震央）

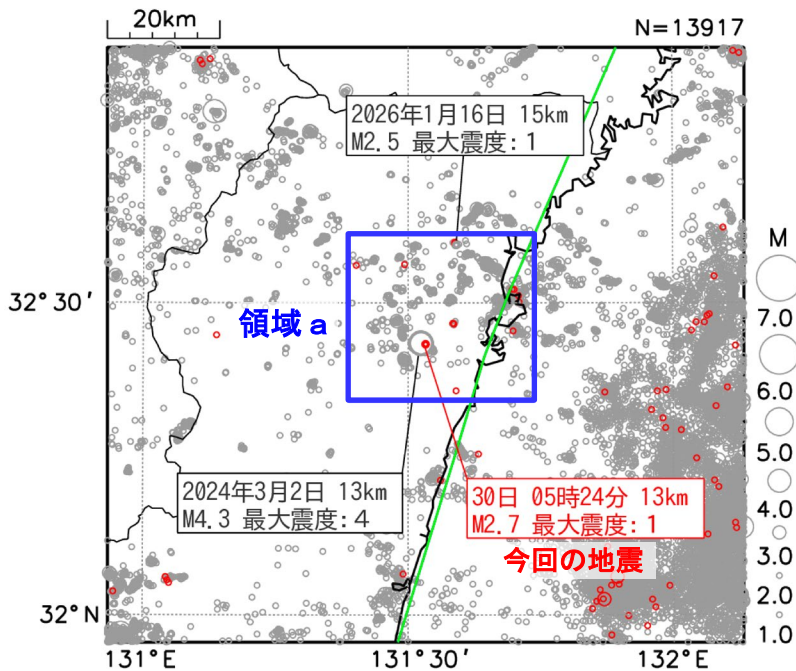


図 19 震央分布図

(2000 年 10 月 1 日～2026 年 6 月 30 日、
深さ 0～30km、M≥1.0)

※2026 年 6 月の地震を赤色で表示

緑色の線は南海トラフ巨大地震の想定震源域を示しています。

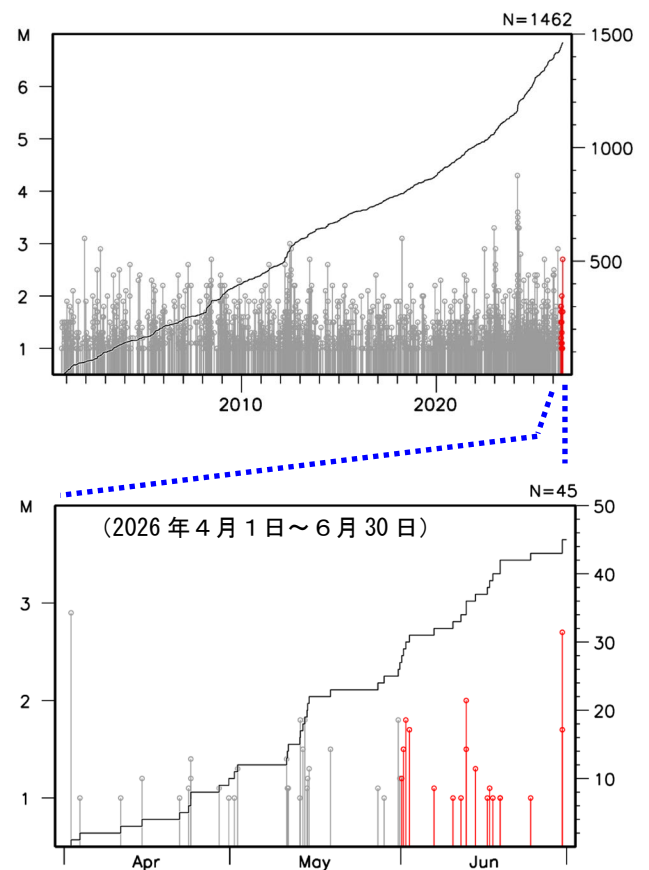


図 20 図 19 領域 a 内の地震活動経過図
および回数積算図

宮崎県内で震度 1 以上を観測した地震の表（6 月 1 日～30 日）

震源時（年月日時分） 各地の震度	震央地名	緯度	経度	深さ	マグニチュード*
2026 年 06 月 03 日 05 時 58 分 震度 2 : 日南市南郷町南町*, 串間市都井*, 串間市役所* 震度 1 : 日南市油津, 日南市吾田東*, 日南市中央通*, 日南市北郷町郷之原*, 都城市菖蒲原	大隅半島東方沖	31° 08.1' N	131° 29.3' E	33km	M4.5
2026 年 06 月 04 日 04 時 02 分 震度 1 : 都城市高崎町大牟田*	トカラ列島近海	29° 40.9' N	129° 38.9' E	159km	M4.3
2026 年 06 月 09 日 05 時 47 分 震度 2 : 小林市真方 震度 1 : 都城市高崎町大牟田*, 都城市高城町穂満坊*, 小林市中原*, 小林市野尻町東麓*, 高原町西麓*	宮崎県南部山沿い	31° 54.4' N	131° 01.2' E	12km	M3.0
2026 年 06 月 18 日 02 時 07 分 震度 1 : 日向市大王谷運動公園, 門川町平城東*	日向灘	32° 03.6' N	131° 53.6' E	27km	M3.3
2026 年 06 月 30 日 05 時 24 分 震度 1 : 日向市東郷町山陰*, 西都市上の宮*, 川南町川南*, 宮崎都農町役場*, 門川町平城東*, 宮崎美郷町田代*	宮崎県北部平野部	32° 26.0' N	131° 31.9' E	13km	M2.7

使用した震源要素等は暫定値であり、後日修正することがあります。

* は地方公共団体または、国立研究開発法人防災科学技術研究所の観測点です。

津波から命を守るために ～ すぐ避難 ～

これから海のレジャーシーズンが始まります。魚釣り・海水浴・磯遊びなどで海辺に行くときは、津波避難場所や避難ビル、避難経路を確認しましょう。

海辺で地震による揺れを感じたときや、大津波警報・津波警報・津波注意報（以下「津波警報等」という）が発表されたときは、ただちに安全な場所に避難しましょう。

海辺で強い揺れを感じたら

海辺から離れ

長くゆっくりした揺れを感じたら

より高い

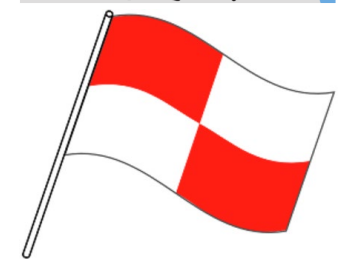
津波警報等を見聞きしたら

安全な場所へ!!

- 津波警報等解除までは気をつけて
津波は繰り返し襲ってきます。津波到達後も津波警報等が解除されるまで気を緩めず、避難を続けてください。
津波警報が出ている間は、絶対に戻ってはいけません。
- 津波注意報でも海中は危険
津波注意報が出ているところでは、海水浴や磯釣りは危険です。ただちに海から上がって、海岸から離れてください。
- 正しい情報を入手
テレビやラジオ、広報車、防災行政無線などを通じて正確な情報を入手しましょう。
- 津波フラッグは避難の合図
赤と白の格子模様のこの旗は、津波警報等が発表されたことをお知らせする合図です。この旗を見たらすぐに避難しましょう。

※津波フラッグの詳細については、気象庁 HP をご覧ください。

https://www.jma.go.jp/jma/kishou/now/jishin/tsunami_bosai/tsunami_bosai_p2.html



○津波に備えよう！

✧ 危険な場所を確認

自宅や学校、職場周辺などで津波に襲われるおそれのある場所をハザードマップや周囲の地形から確認しておきましょう。海から離れていても、川に沿って津波が襲ってくることもあります。



津波注意

津波が来襲する**危険**のある地域を示します

✧ 避難場所を確認

津波避難場所や避難ビルがどこにあるか、また避難経路などを周りの人と確認しておきましょう。避難場所は1ヶ所だけでなく、さらに高い場所にあるところも調べておきましょう。



津波避難ビル・津波避難場所

津波から**一時的に避難する場所**を示します

✧ 訓練に参加しよう

実際に避難経路をたどってみるなど、積極的に訓練に参加しましょう。

